



# かけはし

令和3年(2021年)

長沢中  
学校だより

3月25日

発行責任者

NO. 10 校長 星野 嘉朗



学校教育目標 自己を高め 他を思いやり 自立できる生徒を育てる  
深く考え行動する生徒



緊急事態宣言が解除となりました。しかし、感染の拡大がなくなったわけではありませんので、色々な制約の中で、学校は続いていくことになります。春休みも試合や発表会14日前の部活動を除いて、横須賀市では平日の週3日間90分間の活動を行っていきになりました。先生方も活動のやりくりを調整しながら望むことになります。



こなわない」という方針となり、合唱活動に取り組んできた3年生としては、本当に残念な限りでした。そして、合唱を録音し、当日の式でBGMとして流すという取り組みとなり、いままでの集大成としてマスクをしたままで、練習を繰り返し、録音に臨みました。私(校長)は、直前の練習だけのぞかせてもらいましたが、距離を取ってマスクをつけた状態での合唱でも体育館に響き渡っていたのは驚きでしたし、3年生の合唱にかけてきた思いがよく伝わりました。3年生の思いは、1・2年生がきっと引き継いでくれると思います。

## 134名が無事に卒業！！



写真は、B棟昇降口の前に咲く桜です。いち早く、つぼみが膨らみ、卒業式のころには五分咲きでした。この、土

日でほとんどが散ってしまい、今は葉桜になっています。

時間のたつのは早いもので、三年生が卒業して二週間がたとうとしています。今年の卒業式も例年通りとはいかず、保護者の参加は各家庭一名までとなり、卒業生の言葉の中に合唱はありませんでした。三年生にとっては最後の最後まで歯がゆい思いでいっぱいだったとは思いますが、教育委員会の先生からは「非常に立派な式でした」とお褒めの言葉をいただきました。

その日のうちに全員に卒業証書を手渡すことができました。また、全員の進路も決定することができ、これからの134人の人生の歩みが楽しみです。

今年度の卒業式では市内全体で「合唱はお



## 花でつくった「長沢中」



気がついている人も多いと思いますが、卒業式の直前の3月8日。手もかじかんでしまうような、冷たい

雨が降る中で、PTA厚生委員会の皆さんが、学校花壇に花を植えてくださいました。

卒業式では卒業生を見送り、入学式では、新たに入学してくる新入生を温かく迎えてくれます。卒業式後にその前で写真を撮る姿もありました。今年度は難しい中での活動でしたが、本当にありがとうございました。今後とも、子どもたちへの見守りをお願いいたします。



## 4月からの学校づくりを考える…「来年度の長沢中をどんな学校にしていきたいか？」



3月17日に今年度最後の中央委員会が開かれた。議題は今年度の生徒会活動の総括と次年度の総会に向けての方向の確認。

新しい執行部は「自分たちで築く長沢中」にどんなイメージを持っているのだろう。コロナの状況は大きく変わらない中で、今自分たちで創る学校生活というのはどんなものなのか。体育祭は、合唱コンクールは、長沢中が大切にしてきた文化をどんな形なら引き継いでいけるのか、自分たちができることはどのようなことなのか、生徒会を中心に一人ひとりが真剣に向き合って考えてほしい。

人いと言われるままに動いていくのは、そんなに難しいことではない。しかし、そのままでは成長はない。自分で考え、判断し行動していく力が必要だ。そのためにはその判断が先生方に信頼されなければ、常にやらさせるだけになる。信頼は行動によって得られる。学校生活で、自分たちがまかされる部分が多くなっていくような行動を心掛けてほしい。長沢中学校が目標としているのは、生徒一人ひとりが「自立」するための力を、中学校の3年間で身につけていくことだ。そのために目指していることが、一人ひとりが「深く考え（判断し）行動できる生徒」になること。人に流されず、自分自身でどうあるべきかを考え、判断して行動する。それは、やさしいことではない。しかし、そういう行動を積み上げていくことが、自立に向けての成長となっていく。

大切なことは、思っているだけでなく、一人ひとりが行動して示していくことだ。「落ちついた学校にしたい」と思うだけではそうならないし、誰かがしてくれるのではない。

自分たちが、そのために何が必要で、どう行動すればよいのか考え、実際に行動することだ。学校をつくるのは先生方だけではない。生徒一人ひとりがつくっていく気持ちを持って学校生活を送ることが大切だ。

## 思いを形にする…思いは伝わったか



今年度の卒業式は、在校生の参加は生徒会の事務局の生徒だけでした。そのため、在校生は工夫をして

卒業生へ感謝を伝えようとなりました。卒業式当日に3年生が昇ってくる階段には、お礼の言葉が飾られ、そして、3年生の廊下には在校生が各クラスで分担して作成した折り鶴が天井から吊り下げられました。



卒業生に、在校生一人ひとりの温かい思いが伝わるような、きれいな飾りつけでした。入学式にはどんなプレゼントがあるのでしょうか…。

## 校庭改修工事がようやく終了しました！



9月の体育祭以降、改修のため使えなくなっていた、校庭の工事が終了し、3月17日より使用できるようになりました。

授業や休み時間そして、部活動に多くの生徒の皆さんが利用し成果を上げてほしいです。また、校庭が使用できない期間は野比小学校、粟田小学校の校庭と三浦しらとり園のグラウンドを定期的にご利用させていただきました。ご協力に心より感謝いたします。

